

7 周知広報の実施

(1) 周知広報の概要

事業の進捗に合わせて、厚生労働省ホームページに掲載している「IT 業界の働き方・休み方の推進」の Web ページを更新した。また、IT 業界で働く労働者の働き方改革を意識させるだけでなく、発注者側にも意識を高めてもらうよう動画等の作成を通じて広く認知拡大を図った。

動画等の作成においては、IT 業界の働き方改革を広く認知させるため、厚生労働省のニュースリリース、PR 誌への掲載、公式アカウントからの情報発信に併せ、発注者側を意識した周知施策を実施し、広く動画を通じて IT 業界における働き方改革の意識啓発に努めた。

(2) Web ページの更新

厚生労働省ホームページに掲載している「IT 業界の働き方・休み方の推進」の Web ページを基に、長時間労働削減対策として有効な情報拡充のため Web ページを更新した。

(a) 事業報告書の更新（令和元年 6 月公開）

平成 30 年度事業報告書を資料ページで公開した。

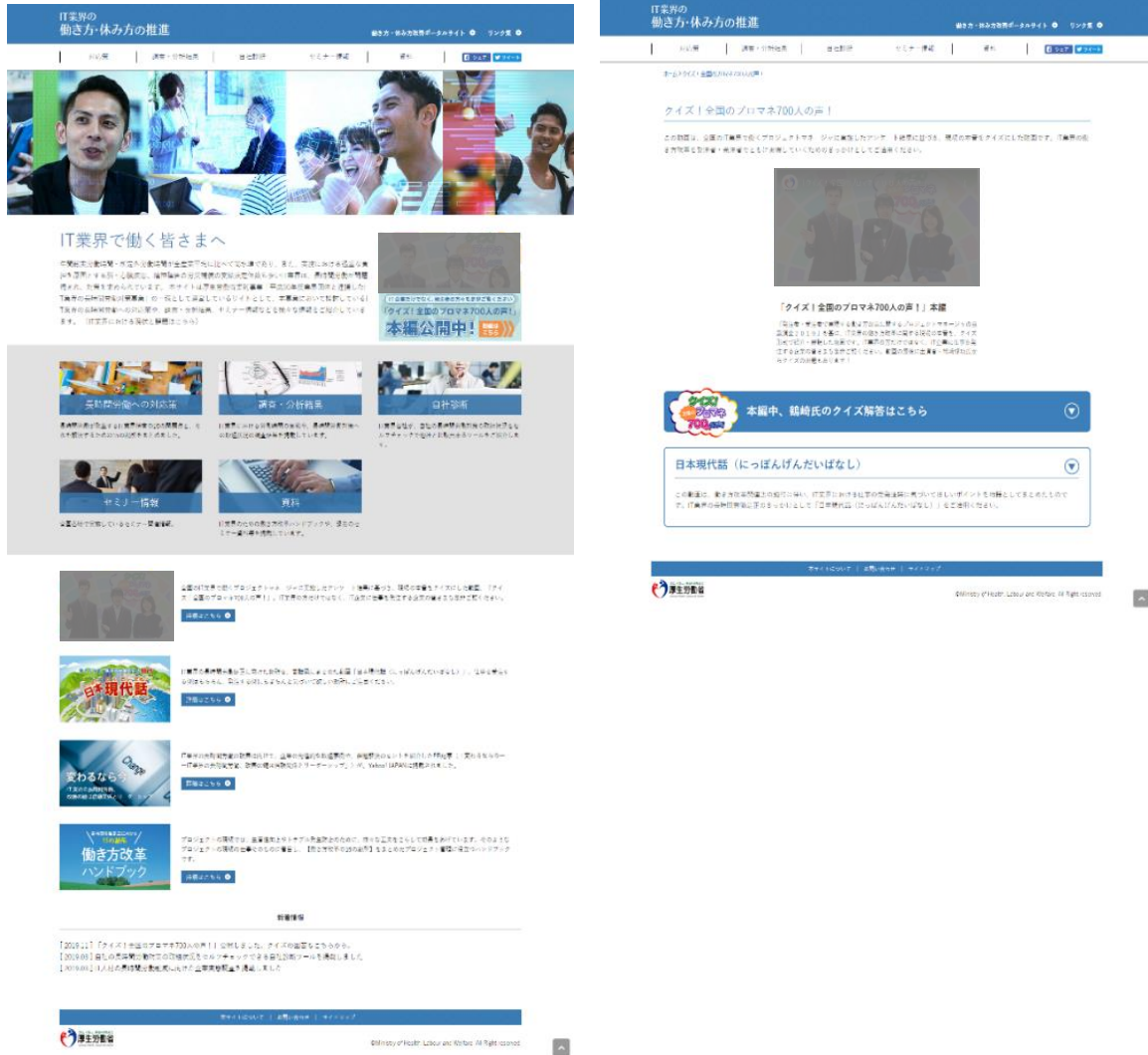
図表 7-1：資料ページ



(b) 動画ページの作成・更新（令和元年 11 月公開）

厚生労働省からの動画広告の公開に関するプレスリリースに合わせ、動画を掲載した Web ページを作成するとともに、TOP ページからの導線も新たに作成した。また、過去制作した動画はアーカイブとして閲覧できるようにした。

図表 7-2：TOP ページ導線・動画ページ



(c) 「IT 業界の働き方改革クイズ」の作成（令和 2 年 1 月公開）

動画出演タレントである東大王の鶴崎修功氏による IT 業界の働き方改革に係わるクイズを 3 問作成し、問題・解答・解説を掲載した Web ページを作成した。そして、クイズの出題を厚生労働省 Twitter 公式アカウントである「厚生労働省 (@MHLWitter)」から定期的に投稿することで、より一層動画を周知する施策とした。

図表 7-3 : 「IT 業界の働き方改革クイズ」ページ



企業向けセミナーのプログラム情報を公開し、セミナーの申込み受付を開始した。

IT業界の働き方・休み方の推進

働き方・休み方改革ポータルサイト

リンク集

お知らせ

調査・分析情報

会社評価

セミナー情報

書籍

よくある質問

お問い合わせ

ホーム>セミナー情報

セミナー情報

お申込は申込ボタンをクリックいただく、申込フォームからお申込みをお願いします。

IT業界働き方改革の実践に向けて」企業向けセミナー

本セミナーでは、「IT業界でこれら5項目を徹底する取組が少なかった。積極的な取組に対して安くなる効果も期待する企業に多い。IT企業が働き方改革に取り組む意義やメリット、また取り組みのうえでの課題及びその克服方法について、企業の実践的な取組事例の発表やパネルディスカッションを通じて紹介します。企業と個人の成長が実現した働き方を実現している企業は？」

セミナー会場

開催日	令和3年2月18日（水）	
開催時間	（開場時間）14:00（開演時間）14:30～16:30	
会場	一般講演 中会館第1「アタセスはこちら」	
セミナー参加費（税込）		
講演講演	IT業界働き方改革の実践に向けて 今野孝一 氏元（学芸大学 経営学部長、株式会社くらぶアカデミア代表取締役）	15分
講演	働き方改革サポートハンドブック 「働き方改革実践の手引き～企業と個人の成長を目指して～」のご紹介 牛島真実 氏元（PwCコンサルティング株式会社 シニアアドバイザー）	70分
事例紹介	■アサヒビジネスソリューションズ株式会社 / 株式会社 小島 康弘 ■株式会社ソニー・シー・シー / 株式会社 伊藤 光夫	67分
パネルディスカッション	働き方改革による企業と個人の成長への挑戦 上田 康博・高橋 裕介 両氏（代表取締役）によるパネルディスカッション モデレーター：山崎 誠	40分

3ヶ月前にオンライン発表、本発表を中止している（注）会場は、IT業界最新の設備・設備と併用します。

セミナー申込みはこちら

本サイトについて | お問い合わせ | サイトマップ

厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare. All rights reserved.

動画ページに第2弾となる「IT 業界の働き方改革クイズ」出題を追加した。

[illegible]

(f) セミナー開催レポートの作成（令和 2 年 3 月公開）

IT 業界の働き方改革をより一層推進することを求める企業にとっての有益な情報としてセミナー開催レポートを作成した。レポート内では当日の講演内容の概要を紹介するとともに、セミナーで使用した資料を公開した。

図表 7-6：セミナー開催レポートページ



(g) 「IT 業界の働き方改革クイズ」の更新（令和 2 年 3 月公開）

動画ページに第 3 弾となる「IT 業界の働き方改革クイズ」出題を追加した。

図表 7-7：第 3 弾「IT 業界の働き方改革クイズ」ページ



(h) ハンドブック掲載・アンケート調査結果及びガイドラインページの作成（令和2年3月公開予定）

「働き方改革実践の手引き～企業と社員のための働き方改革へ～（情報サービス業編）」を資料ページで公開した。また、「発注者・受注者で実現する働き方改革に関するプロジェクトマネージャの意識調査」の調査・分析結果、「発注者・受注者で実現するIT業界の取引環境改善と働き方改革～円滑なプロジェクトの推進に向けて」を公開した。

図表 7-8：ハンドブック掲載・アンケート調査結果及びガイドラインページ



ホーム > 働き方・休み方に関する資料

働き方改革実践編 平成31年度 働き方改革実践の手引き～企業と社員のための働き方改革へ～（情報サービス業編）

企業の具体的な事例を交えて、働き方改革を推進する実践的なプロセスを紹介しています。働き方改革にこれから取り組む企業だけでなく、既に取り組んでいるものの課題を抱える企業や更なる取組の深化を図る企業にも役立つ手引きです。



全体版
(PDF/2,158KB)



はじめに
(PDF/2,738KB)



1.なぜ働き方改革が必要か
(PDF/1,628KB)



2.改革に向けた自社の取組レベルを
上げる
(PDF/3,508KB)



3.働き方改革の取組事例
(PDF/2,007KB)



4.各社の働き方改革推進施策の実施
状況
(PDF/1,924KB)



厚生労働省
(PDF/1,547,KB)



経済産業省
(PDF/1,261KB)



ホーム > 調査・分析結果 > 発注者・受注者で実現する働き方改革に関するプロジェクトマネージャの意識調査

実態調査の実施目的

本調査は、IT業界における取引環境を踏まえたシステム開発における発注者・受注者間のより良い関係づくりに向け、受注者から発注者への要望を明らかにすることも目的に実施しました。そして調査結果を基に、それらの要望に対する発注者の考え方や取組の好事例を取りまとめた「[発注者・受注者で実現するIT業界の取引環境改善と働き方改革～円滑なプロジェクトの推進に向けて](#)」を作成しました。発注者・受注者が一体となってプロジェクトを円滑に進め、IT業界の取引環境改善と働き方改革の推進に繋がっていくことを目指しています。

実態調査結果の概要	
調査期間	2019年8月19日(月)～2019年9月9日(月)
調査方法	Webアンケート
調査対象	IT業界4団体の加盟企業 ■ 一般社団法人超伝システム技術協会 (JASA) ■ 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSA) ■ 一般社団法人情報サービス産業協会 (JISA) ■ 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (JUAS)
回収数(件)	715件 (17.8%)
アンケート調査項目	Ⅰ / 現在担当しているプロジェクトの概要 Ⅱ / 働き方改革の実現に向けた発注者への要望 Ⅲ / その他(会社の概要等)
実態調査結果表 (PDF) はこちら	



ホーム > IT業界の取引環境改善と働き方改革

DX時代のシステム開発と従来型のシステム開発に求められる発注者と受注者のあるべき関係

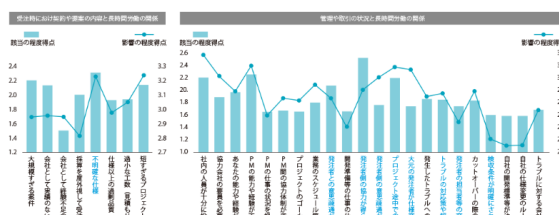
最先端ITを活用した顧客への新しい価値創造や社会課題の解決はデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）と呼ばれるように、これらの技術はあらゆる産業のビジネスに変化をもたらし、社会のあり方を根本から変えていくことが予測されます。

DXのためのシステム開発では、発注者・受注者が一体となって新たな顧客価値を創出します。これは、既存業務を扱うシステムのように発注者が開発を依頼する体制では成り立たないため、発注者・受注者が対等な立場となるよう人材と体制の改革を進めなければなりません。一方、従来のシステム開発においても、発注者の情報システム部門が業務部門の要望に迅速に反応し、大きな手配りの原因となるような要件変更が発生するケースがあります。ここでもはリステークホルダーが対等の立場になる必要があります。

事業環境が目まぐるしく変化する中、プロジェクトを円滑に進捗させるためには、発注者・受注者が一体となり良好な関係を築くことが重要です。システム開発における発注者・受注者間の良好な関係づくりに向け、開発現場における受注者から発注者への要望や、それらの要望に対する発注者の考え方や取組の好事例を「[発注者・受注者で実現するIT業界の取引環境改善と働き方改革～円滑なプロジェクトの推進に向けて](#)」で紹介していますので、是非ご覧ください。

「発注者・受注者で実現するIT業界の取引環境改善と働き方改革～円滑なプロジェクトの推進に向けて」の構成

「[働き方改革ハンドブック 情報通信業（情報サービス業編）（平成29年）](#)」をもとに、IT業界の取引環境によって生じる長時間労働の是正を図るべく考えられる5つの阻害要因を抽出。



（３）動画の作成及び作成した動画の周知広報

IT 業界の長時間労働要因として「発注者側の急な仕様変更」等が考えられるが、発注する側の行動が IT 業界における長時間労働の発生要因の一つになっている現状について、発注者側にも意識を高めてもらうよう、具体的なイメージを喚起できる表現演出で動画を作成した。動画はクイズ番組風の演出を用い、今年度事業で実施した「発注者・受注者で実現する働き方改革に関するプロジェクトマネージャの意識調査」の調査結果を基に、発注者と受注者が協力して IT 業界の働き方改革を進める上で注意すべきポイントが分かりやすく伝わる内容とし、本編動画（４分 32 秒）と本編を短く紹介するショートムービー（55 秒）を作成した。

出演者には、東大王の鶴崎修功氏を起用し、できるだけ広く「クイズ」を通じて IT 業界の働き方改革を認知してもらうことを想定した。司会者として多くのメディアで露出しているパトリック・ハーラン氏と自身もエンジニアであるタレントの池澤あやか氏を起用することで軽妙なやりとりの中、適正な受発注による労働環境改善を通じた IT 業界の働き方改革を訴求した。

動画を広く周知するために、動画公開と同時に厚生労働省からニュースリリースを発信した。また、厚生労働省の広報誌『厚生労働』にも本コンテンツの紹介記事を掲載した。

図表 7-9: 「クイズ！全国のプロマネ 700 人の声！」（４分 32 秒）



図表 7-10: 「クイズ！全国のプロマネ 700 人の声！」ショートムービー（55 秒）



図表 7-11: 2019/11/21 厚生労働省ニュースリリース



図表 7-12: 広報誌『厚生労働』web 版



なお、タレントの鶴崎氏には自身の働き方改革に対する考え方についてメディア取材にご協力いただき、その取材の中で本コンテンツをアピールしていただいた。また、本事業の SNS 施策として、IT 業界の働き方改革クイズも作成いただき、厚生労働省の公式アカウントから問題を投稿し、解答・解説を「IT 業界の働き方・休み方推進」HP に掲載することで、動画再生促進および本事業の成果物の閲覧を促す取り組みを実施した。

図表 7-13:2019/11/22 オリコンニュース掲載

ORICON NEWS | ニュース・特集・キーワードを入力 | 🔍

トップ 音楽 トピック アニメゲーム CM イベント ライブ グループ ビジネス 雑誌 ビデオTV ライフ 動画 その他 ランディング ページ

ホーム > 音楽 > 『東大生』続々と発表、放送大学が公開する『情報、経済など基本的なこと』

2019.11.22 09:00

『東大王』鶴崎修功、就活学生が企業に求めるのは「休暇、給料など基本的なこと」

● 休職 ● checkmate ● クラウド ● ショートリー

TBS系クイズ番組『東大王』にレギュラー出演し、東京大学クイズ研究会（IQCC）所属している鶴崎修功。現在は東京大学大学院経済学研究科博士課程に在籍しているが、厚生労働省の『IT業界の働き方改革推進啓蒙映像』に出演する、『厚生労働省の』と出逢ったアワーももらったとは意外なところと語り交わした鶴崎が、学生の視点から「就職」や「インターン」、そしてクイズの未来について語ってくれた。

【写真】その他の写真を見る

■情報が非公開であればあるほど「ブラックでは」と敬遠
敬遠

来春に修士課程を修了して、その後は博士課程に進む予定の鶴崎。『まだ学生は好きですが...』その後大卒にして就職したいに最近だそう。明確なビジョンがあるわけではないですが、進学ののであればIT業界は第1希望に入ってくるかと思うと、自身の価値について考える。

簡単にいうには企業で働くことを考える鶴崎が、企業を選ぶポイントに挙げているのがお金とだけならあるのは大事です。ただ、いくらお金でもらえても、地獄のような職場だと嫌なわけすと話す。「そのバランスをどのようにするか、自分がどれくらいのリスクを承知できるかが大事になってくる。余命活動に力を入れているのであれば、お金を求めている方も、土日土日に絶対に休んでもらう活動ができるような職場も考えられるように」と、仕事と休みのバランスを自分がかとう意識していると指摘のひまよりにあわせて。

ただ、会社説明会や面接などで「給料」「就業時間」など学生にとって気になることが企業側に聞きたいという状況もある。鶴崎が企業側にあるのは「色々な情報をしっかりと公開して！知らないからいけませんが」と明示してほしいほうがないかと話す。「情報が非公開である状態であれば、学生は「ブラックなのでは？」と敬遠すると思います。休みのことや給料のことと基本的なことを正直に言っている」と学生との立場として考える。

■インターンは「不幸を避けられる」も…行き過ぎた賞賛？学生の幸福は学問？

現在、就職活動においてほぼ必須となっている「インターン」。鶴崎自身はまだインターンに参加したことはないが「行ってみたい」と興味を示している。その理由については「自分は、父・母の働きを見てきたので、仕事をしてみたい。自分がどんな人間なのか実際に当てはめられなければ、学生は仕事をすることは危険かもしれないと思う。インターンに参加して「自分は合っている」と気づけることも大事。不幸を避けられるというのは間違いないかなと思います。」

一方「行き過ぎた賞賛がないとも思うです。行けばいい時期がないと聞いてしまふ。いくらか夏休みや春休みが時期があるくらい。でも、学生の大半は春期前、どろり休みとまでは思いません。もちろん行かないよりは行くほうが良いとは思いますが」とどこまでがバランスが大事とし、あくまでも本業を勉強することのなによりと促す。

そして、自身が参加するべき「クイズ」については「これできている人が出てくれば」と語る。鶴崎は「eスポーツが盛り上がりつつありますが、クイズ系もスポーツ要素があると思うんです。今はテレビで見ることが多いんですけど、実際に早稲井をやってみてみたら、クイズの難易度も高くなるような活動だと思います。クイズが発展していくのは、これで生きるとしても思うんですよ」と目指す先を見据えている。

■芸術界にもデジタル化へ パソコン・スマホが改革を生み出す改革でもある

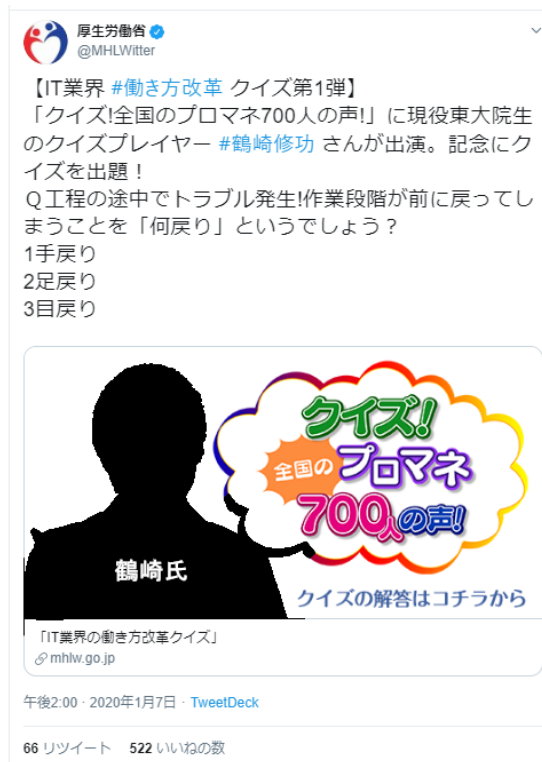
同僚鶴崎は、IT業界の働き方改革を推進するために、全国のIT業界で働くプロジェクトマネージャーにアンケートを実施した結果をもとに、現場の本音やクイズ形式にしたコンテンツ。鶴崎が作成したオリジナルクイズも用意されている。フリーのエンジニアとしても活躍するタレントの池田聖一とバウクことトリッパ・ハラムも出演している。

「私自身も、6年前にはエナジードリンクを数人エンジニアの仕組んでいた」と回想する池田は「ブラックとされたIT業界で、ブラックの本音がなくなくていいんだなって手書きするんです。長所短所がない人になってもいい世界になっている」といいます」と今回の取り組みへの意義を語る。

そして「企業がITリテラシーを、個人事業主にとっても必要があります。受注者と発注者の間で情報共有されていないで起こるようなブラックなものもあるんじゃないかな。この映像を通じていたって、情報共有の大切さやそれができる体制づくしの理解を深めてほしい、話していってほしい」と願う。

バックンは「芸術界もブラックなんです。26時とか27時に終わるのが普通はよくない。最近はその考え方が改善されてきているんですけど、僕がパーソナル化してきているのは良いけど、働き方改革による改善でもないかな」と疑問

図表 7-14: 2020/01/07 厚生労働省公式アカウントからの投稿



さらに、IT 業界だけでなく発注者企業を意識し、幅広いユーザへの周知広報も目的に、YouTube Trueview 広告やビジネスマンをターゲットとした Teads インリード広告を利用した。その結果、動画の視聴回数は本編が約 20 万回、ショートムービーが約 12 万回再生され、動画コンテンツにより本事業を広く周知できた。

図表 7-15: 動画視聴回数

動画タイトル	時間	視聴回数
「クイズ! 全国のプロマネ 700 人の声!」 本編	4:32	201,586
「クイズ! 全国のプロマネ 701 人の声!」 ショートムービー	0:55	127,790

*視聴回数は、2020.3.3 時点の数値

また、各掲載媒体の成果は図表 7-16 の通り、実績視聴完了数が目標の 2 倍以上となり、大きく動画コンテンツの再生に寄与した。

図表 7-16: YouTube/Teads 広告成果

メニュー名	掲載期間	目標視聴 完了数	実績視聴 完了数	目標 click 数	実績 click 数	素材
YouTube TrueView インストリーム	2019/11/29～ 2019/12/5	25,000	40,220	54	179	本編＋ ショート ムービー
YouTube TrueView インストリーム	2019/12/16～ 2019/12/20	25,000	35,218	54	245	本編の み
Teads inRead ビデオランドスケープ	2019/12/12～ 2019/12/27	51,724	111,364	1,034	894	ショート ムービー
YouTube TrueView インストリーム	2020/2/14～ 2020/2/27	50,000	113,585	109	306	本編＋ ショート ムービー
Teads inRead ビデオランドスケープ	2020/2/13～ 2020/2/26	51,724	262,708	1,034	1,156	Teads 用告知 動画
Total		203,448	563,095	2,285	2,780	

図表 7-17：[YouTube/TrueView インストリーム]掲載例



図表 7-18：[Teads/inRead ビデオランズケープ]掲載例

